

保存版

見やすいところに
保管しておきま
しょう！

栗山町

防災

令和6年3月

ガイドブック



防災情報



風水害



日頃の備えで、
自然災害から生命を
守りましょう！



土砂災害



地震



防災ガイドブックは、
この二次元コードから
ご覧いただけます。



防災情報

風水害

地震

土砂災害

栗山町防災ガイドブックについて

このガイドブックは、大雨による洪水・土砂災害・地震などの自然災害が起きた時にどのような避難行動をとればよいかを住民の皆さんにわかりやすく提供することを目的として作成したものです。

ガイドブックには災害への日頃の備えなどをまとめているので、自然災害に対する心構えをしっかりと身に付け、いざというときに落ち着いた行動をとれるようにしましょう。

災害種別ごとにハザードマップを収録しています。地図上に想定される浸水の深さや、土砂災害が発生しやすい場所、避難場所などを示していますので、ご確認ください。

災害はいつ発生するかわかりません。前もって家族全員で「マイ・タイムライン」を作成し、避難場所の確認やそれぞれの役割分担、連絡方法などを決めておきましょう。

このガイドブックは、災害から命を守るための情報です。大切に保管しておきましょう。

目次

防災情報

- 警戒レベルと避難情報 1
- 避難の基礎知識 1
- 指定避難所 2
- 指定緊急避難場所 3
- 福祉避難所 3
- 災害に関する情報の入手 / 災害用伝言ダイヤル「171」 .. 4
- 「非常持出品」・「備蓄品」チェックリスト 5
- 自主防災組織 5
- 要配慮者（避難行動要支援者） 5

風水害

- 雨による危険度のチェックポイント 6
- 風による危険度のチェックポイント 6
- わが家の風水害対策 6
- 竜巻への備え 7
- 雪害への備え 7
- 洪水ハザードマップ
 - 【市街地拡大版】 8
 - 【角田地区（中部）拡大版】 10
 - 【継立地区（南部）拡大版】 12

地震

- 地震発生時の行動 / 停電時の備え 14
- 揺れの強さ 15
- 地震に備える～わが家の安全対策～ 16
- 外出中に地震が起きたら 16
- 想定地震地図 17

土砂災害

- 土砂災害の警戒種別 18
- 土砂災害の種類 18
- 前ぶれ現象に注意 18
- 安全に避難するために 18
- 土砂災害（特別）警戒区域一覧 19
- 土砂災害ハザードマップ
 - 【桜丘・湯地・雨煙別地区】 19
 - 【桜山・継立・日出地区】 20
 - 【滝下地区】 20

巻末ポケット ハザードマップ【栗山町全域】

防災情報

警戒レベルと避難情報

災害時には、栗山町から災害情報や避難指示などの情報を発信します。避難の呼びかけを受けたときは、速やかに命を守る行動をとりましょう。また、危険を感じた場合は自主的に避難しましょう。

警戒レベル	避難情報など	住民がとるべき行動
警戒レベル5 命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保 ※1 (栗山町が発令)	災害が発生・切迫している状況です。 命を守るための最善の行動をとりましょう。
~~~~~ 〈警戒レベル4までに必ず避難！〉 ~~~~~		
<b>警戒レベル4</b> <b>危険な場所から 全員避難</b>	<b>避難指示</b> (栗山町が発令)	速やかに避難行動をとりましょう。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内より安全な場所に避難しましょう。
<b>警戒レベル3</b> <b>危険な場所から 高齢者等は避難</b>	<b>高齢者等避難</b> ※2 (栗山町が発令)	ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児など、避難に時間のかかる人とその支援者は退避行動をとりましょう。
<b>警戒レベル2</b>	<b>大雨・洪水注意報</b> (気象庁)	避難に備え、ハザードマップなどにより、自ら避難行動を確認しましょう。
<b>警戒レベル1</b>	<b>早期注意情報</b> (気象庁)	気象情報などに注意して、災害への心構えを高めましょう。

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、**警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。**

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をし、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

## 避難の基礎知識

避難とは「**災害から命を守るための行動**」です。災害が迫ったとき、置かれた状況は一人ひとり異なります。それぞれが自ら判断し適切な行動をとらなければなりません。

### ●水平避難

危険が切迫している場合は指定された避難場所へ移動する。



### ●垂直避難

屋外への避難が危険な場合は自宅や近隣の頑丈な建物の上階に避難し、救助を待つ。



## 避難場所に行くことだけが避難ではありません！「避難」とは「難」を「避」けることです！

### 行政が指定した避難所への立退き避難

避難の際は非常持出品を携行しましょう。

### 安全なホテル・旅館への立退き避難

通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。

### 安全な親戚・知人宅への立退き避難

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。

### 屋内安全確保

浸水の危険があっても「**3つの条件**」が確認できれば自宅に留まり安全を確保することも可能です。

普段から  
どう行動するか  
決めておき  
ましょう

**3つの条件** ※土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。

①家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない ②浸水深より居室は高い ③水が引くまで我慢でき、水・食料などの備えが十分

指定避難所

地震、洪水等の災害が発生し、または発生するおそれのある場合で家屋の倒壊、流失により住居を失いおよびその危険性がある場合に避難者を一時的に滞在させる施設として指定。

番号	避難所	行政区	町内会・自治会	電話番号	災害種別				
					洪水	土砂災害	地震	大規模な火事	内水氾濫
①	カルチャープラザ「Eki」	中央1丁目 中央2丁目 錦1丁目 ～錦4丁目	8区親交会、9区町内会、 12区町内会、2区町内会、 3区共親会、4区共和会、 7区町内会、北区町内会、 10区町内会、西区町内会、 栗山農事町内会	73-3333	洪	－	地	火	氾
②	スポーツセンター	松風2丁目 松風3丁目 松風4丁目	松風第1町内会、松風第2町内会、 寺町町内会、松風本町町内会、 松風第5町内会、松風第6町内会、 松風第7町内会、松風第8町内会、 松風第9町内会、睦町内会	72-6161	洪	土	地	火	氾
③	栗山小学校	松風4丁目 中央3丁目 中央4丁目	青葉町内会、松栄町内会、 新里町内会、5区町内会、 6区町内会、中央町内会、 南町内会、道栄町内会	72-1179	洪	－	地	火	氾
④	児童センター	富士	富士自治会	72-0801	洪	－	地	火	氾
⑤	ふるさといきものの里 オオムラサキ館	桜丘1丁目 桜丘2丁目 桜丘3丁目	山の手町内会、12区町内会、 桜丘町内会	72-3000	洪	－	地	火	氾
⑥	総合福祉センター 「しやるる」	朝日2丁目 朝日3丁目 朝日4丁目	朝日町内会、朝日4丁目町内会	72-1117	洪	－	地	火	氾
⑦	栗山高等学校	中里	みなみ中里町内会、中里自治会	72-1343	洪	－	地	火	氾
⑧	中里団地集会所		中里団地町内会	－	洪	－	地	－	氾
⑨	ふじ団地集会所	富士	ふじ団地町内会	－	洪	－	地	－	氾
⑩	栗山中学校	湯地 鳩山 森	ときわ町内会、湯地中央町内会、 湯地自治会、鳩山自治会、 森自治会	72-0269	洪	土	地	火	氾
⑪	北海道介護福祉学校	雨煙別 緑丘 北学田	雨煙別自治会 緑丘自治会 北学田自治会	72-6060	洪	土	地	火	氾
⑫	角田小学校	角田 旭台 杵臼	角田町内会連合会 旭台自治会 杵臼自治会	72-0519	洪	－	地	火	氾
⑬	農村環境改善センター	三日月 共和	三日月自治会 共和自治会	72-6040	洪	－	地	火	氾
⑭	南部公民館	桜山 継立 日出	桜山自治会 継立町内連合会 日出連合町内会	75-2111	洪	土	地	火	氾
⑮	継立小学校	南学田 阿野呂 大井分 御園	南学田自治会 阿野呂自治会 大井分自治会 御園自治会	76-3151	洪	－	地	火	氾
⑯	円山地域文化センター	南角田 円山 東山 滝下	南角田自治会 円山自治会 東山自治会 滝下自治会	－	洪	土	地	火	氾

指定緊急避難場所

災害発生時に伴う大火災が発生し、延焼拡大という状況を想定した場合に、緊急的に避難する場所として公園、グラウンド等の空地进行を広域的な避難場所として指定。

番号	避難所	行政区	町内会・自治会	災害種別				
				洪水	土砂災害	地震	大規模な火事	内水氾濫
①	栗山公園	桜丘1丁目 桜丘2丁目 桜丘3丁目 錦1丁目 錦2丁目	山の手町内会、桜丘町内会、10区町内会、 北区町内会、栗山農事町内会、12区町内会	－	－	－	火	－
②	栗山小学校グラウンド	中央1丁目 中央2丁目 中央3丁目 中央4丁目	2区町内会、3区共親会、4区共和会、 5区町内会、6区町内会、7区町内会、 8区親交会、9区町内会、中央町内会、 南町内会	－	－	－	火	－
③	栗夢広場	松風2丁目 松風3丁目 錦3丁目 錦4丁目	松風第1町内会、松風第2町内会、 寺町町内会、松風本町町内会、 松風第5町内会、松風第6町内会、 松風第7町内会、松風第8町内会、 松風第9町内会、西区町内会、12区町内会	－	－	－	火	－
④	運動公園	松風4丁目 中里	睦町内会、松栄町内会、青葉町内会、 新里町内会、中里団地町内会	－	－	－	火	－
⑤	栗山高等学校グラウンド	朝日2丁目 朝日3丁目 朝日4丁目 中里	朝日町内会、朝日4丁目町内会、 みなみ中里町内会、中里自治会	－	－	－	火	－
⑥	ふじスポーツ広場	富士	ふじ団地町内会、道栄町内会、富士自治会	－	－	－	火	－
⑦	栗山中学校グラウンド	雨煙別、緑丘、 北学田	雨煙別自治会、緑丘自治会、北学田自治会	－	－	－	火	－
⑧	総合グラウンド	湯地、鳩山、 森	ときわ町内会、湯地中央町内会、 湯地自治会、鳩山自治会、森自治会	－	－	－	火	－
⑨	角田小学校グラウンド	角田、旭台、 三日月、共和、 杵臼	角田町内会連合会、旭台自治会、 三日月自治会、共和自治会、杵臼自治会	－	－	－	火	－
⑩	継立小学校グラウンド	継立、南学田、 阿野呂、大井分、 桜山、御園	継立町内連合会、南学田自治会、 阿野呂自治会、大井分自治会、桜山自治会、 御園自治会	－	－	－	火	－
⑪	旧日出消防団 消防庁舎向広場	日出	日出連合町内会	－	－	－	火	－
⑫	円山地域 文化センター広場	南角田、東山、 円山、滝下	南角田自治会、東山自治会、円山自治会、 滝下自治会	－	－	－	火	－

福祉避難所

災害時に高齢者や障がい者など、一般の避難所では生活に支障があり、特別な配慮を必要とする人を受け入れる施設で必要に応じて開設。

番号	避難所	所在地	電話番号
①	介護老人保健施設ガーデンハウスくりやま	栗山町朝日4丁目9番地33	72-2600
②	特別養護老人ホームくりのさと	栗山町字湯地91番地20	72-6167
③	養護老人ホーム泉徳苑	栗山町角田284番地5	72-0660
④	ハロー ENJOY	栗山町字大井分108番地6	76-3656

## 災害に関する情報の入手

災害が発生したり、発生するおそれがある場合、緊急速報メール・広報車・テレビ・ラジオ・栗山町ホームページなどで、災害に関する情報を伝達します。正しい情報を入手し、落ち着いて行動するようにしましょう。

### ●全国瞬時警報システム《J-ALERT(ジェイ・アラート)》

弾道ミサイル情報、緊急地震速報、噴火警報等、対処に時間的余裕のない事態が発生した場合に、緊急情報が消防庁から人工衛星を使って送信されるシステムです。警報が発表された場合は、周囲の状況に応じて、あわてず、まず身の安全を確保しましょう。

伝達される情報	●緊急地震速報     ●気象などの特別警報     ●弾道ミサイル情報     ●航空攻撃情報     ●ゲリラ・特殊部隊攻撃情報     ●大規模テロ情報     ●その他国民保護情報
---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### ●緊急地震速報

地震による強い揺れを事前にお知らせするための地震動の警報・予報です。テレビ・ラジオ・携帯電話などで伝えられます。緊急地震速報を見聞きしてから、強い揺れがくるまでの時間は数秒から数十秒しかありません。まわりの人にも声をかけながら、あわてず、まず身の安全を確保しましょう。

### ●防災情報

気象や川の情報など災害が心配される場合は、下記のサイトなどから現在の状況を把握することができます。

気象に関すること	気象庁 「天気(栗山町の防災情報)」		<a href="https://www.jma.go.jp/bosai/#area_type=class20s&amp;area_code=0142900&amp;pattern=forecast">https://www.jma.go.jp/bosai/#area_type=class20s&amp;area_code=0142900&amp;pattern=forecast</a>
河川に関すること	国土交通省 「川の防災情報」		【P C】 <a href="https://www.river.go.jp/">https://www.river.go.jp/</a> 【S マ ホ】 <a href="https://www.river.go.jp/s/">https://www.river.go.jp/s/</a> 【携帯電話】 <a href="https://i.river.go.jp/">https://i.river.go.jp/</a>
土砂災害に関すること	北海道防災ポータル		<a href="https://www.bousai-hokkaido.jp/?l=15-0%2C96-0&amp;ll=43.58749799999999%2C142.74732300000002&amp;z=7">https://www.bousai-hokkaido.jp/?l=15-0%2C96-0&amp;ll=43.58749799999999%2C142.74732300000002&amp;z=7</a>

## 栗山町防災情報メール及び公式SNSについて

栗山町では、栗山町に関する気象情報や避難情報など緊急のお知らせを、「栗山町防災情報メール」で配信しています。メールに登録することで、防災情報をメール受信できるようになります。

また、防災情報については「栗山町ホームページ」「X(旧 Twitter)」「facebook」を利用した情報配信も行っています。各二次元コードから登録・閲覧を行ってください。

### 栗山町防災情報メール配信サービス



- ① 左記の二次元コードを読み取り、空メール(題名・本文には何も書かず)を送信してください。
- ② システムから仮登録の通知メールが届きますので、指示に従って登録してください。  
※迷惑メール設定をしている方は、メールを受け取れない場合があります。  
kuriyama-town@raidens3.ktaiwork.jpからのメールを受信できるように許可設定してください。

ホームページ  
「栗山町防災情報」



X(旧 Twitter)  
「栗山町広報」

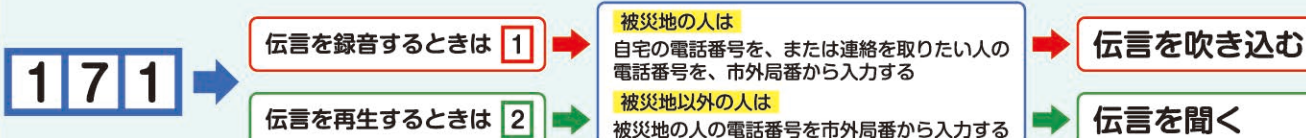


facebook  
「くりやまほっとらいふ」



## 災害用伝言ダイヤル「171」

地震などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。



## 「非常持出品」・「備蓄品」チェックリスト

**非常持出品** 大地震や洪水が発生して避難するときに、最初に持ち出すべき物です。

<input type="checkbox"/> 貴重品 	<input type="checkbox"/> 懐中電灯 	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ 	<input type="checkbox"/> 予備電池・モバイルバッテリー 	<input type="checkbox"/> 飲料水  (1人1日3リットル目安)	<input type="checkbox"/> 非常食 
<input type="checkbox"/> 衣類・下着類 	<input type="checkbox"/> 感染症対策用品 	<input type="checkbox"/> お薬・救急セット  (お薬手帳も忘れずに！)	<input type="checkbox"/> ティッシュ類 		

**備蓄品** 自宅で避難生活を送ったりする上で必要なものです。最低3日間(推奨は1週間)の準備をしておきましょう。

<b>非常食品</b>      <input type="checkbox"/> お米(レトルト・アルファ米も便利)     <input type="checkbox"/> 缶詰・レトルト食品     <input type="checkbox"/> カップ麺	<b>飲料水</b>      1人1日3リットル×3日分     <input type="checkbox"/> ペットボトルや貯水した給水用ポリタンク	<b>燃料</b>      <input type="checkbox"/> 卓上コンロ     <input type="checkbox"/> ガスボンベ     <input type="checkbox"/> 固形燃料	<b>必要に応じて準備しましょう</b>      <input type="checkbox"/> ビニール袋     <input type="checkbox"/> 雨具・軍手・ロープ     <input type="checkbox"/> ラップフィルム・アルミホイル     <input type="checkbox"/> 生理用品・洗面用具     <input type="checkbox"/> 粉ミルク・ほ乳びん・紙おむつ     <input type="checkbox"/> 大人用紙おむつ・携帯用トイレ     <input type="checkbox"/> メガネ
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 自主防災組織

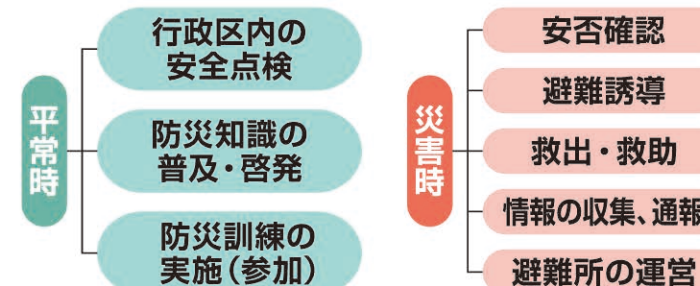
住民の皆さんが協力して自分たちの身を守る「共助」は特に大切です。一刻の予断も許さない時、隣近所の方と協力して、被害に遭った方を救助、救援することでお互いの身を守ることができます。そのためにも設立をおすすめします。

### ●自主防災組織とは

地域住民の方が連帯して防災活動を行う組織です。



### ●活動の内容



### ●組織するためには

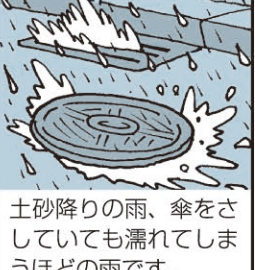
- ・行政区ごと、あるいは行政区内の班単位など活動しやすい単位で協議しましょう。
- ・役場にご相談ください。設立までのお手伝いや活動についてお手伝いします。

## 要配慮者(避難行動要支援者)

「要配慮者」とは、高齢者や障がい者、乳幼児など災害時に特に配慮を必要とする方のことをいいます。また、要配慮者のうち、災害時に自ら避難することが困難であり、特に支援を必要とする方は「避難行動要支援者」として位置付けられています。避難行動や避難所生活などの様々な場面で助け合い、支え合いましょう。

<b>介助が必要な方</b> 複数人に対応する。車椅子や担架を使うほか、緊急時はおぶって移動する。	<b>目や耳の不自由な方</b> 音声や手話、メモなど、その人に伝わる方法で情報を伝える。	<b>観光客、外国人の方</b> 土地勘のない人を避難場所などへ誘導する。言葉が通じない場合は身振り手振りなどで伝える。	<b>普段からの交流</b> 災害時にスムーズな支援をするためには、日頃のコミュニケーションが大切。
------------------------------------------------------	--------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------

## 雨による危険度のチェックポイント

やや強い雨 (1時間に10～20mmの雨)	強い雨 (1時間に20～30mmの雨)	激しい雨 (1時間に30～50mmの雨)	非常に激しい雨 (1時間に50～80mmの雨)	猛烈な雨 (1時間に80mm以上の雨)
 地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。	 土砂降りの雨、傘をさしていても濡れてしまうほどの雨です。下水があふれ、小河川では、氾濫やがけ崩れの心配もあります。	 バケツをひっくり返したような激しい雨。山崩れ、がけ崩れが起こりやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要です。道路規制も行われます。	 雨が滝のように降り、あたりが水しぶきで白くなります。マンホールから水が噴出することもあり、土石流などが発生しやすくなり、警戒が必要です。	 息苦しくなるような圧迫感があります。大雨による大規模な災害の発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要です。

### ● 警報・注意報の種類

●大雨注意報 ●大雨警報 ●土砂災害警戒情報 ●大雨特別警報

### 記録的短時間大雨情報

数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測したときに発表します。この情報は、大雨警報発表中に発表するもので、雨量基準は、1時間雨量歴代1位または2位の記録を参考に、概ね府県予報区ごとに決めています。(空知地方の発表基準は1時間に100mm)

## 風による危険度のチェックポイント

やや強い風 平均風速 (10～15m/s)	強い風 平均風速 (15～20m/s)	非常に激しい風 平均風速 (20～25m/s)	猛烈な風 平均風速 (30m/s以上)
 風に向かって歩きにくくなり、取付けの不完全な看板やトタンが飛び始めます。	 風に向かって歩きにくくなり、転倒する人が出たりビニールハウスが壊れはじめたりします。	 しっかりと体勢を確保しないと転倒します。金属製のシャッターが破損したり、風で飛ばされたもので窓ガラスが割れたりします。	 立っていられなくなり、屋外での行動は危険です。ブロック塀が壊れたり、取付けの不完全な屋外装材がはがれ飛び始めます。
 樹木が根こそぎ倒れ始め、屋根が飛ばされたり、木造家屋が全壊したりします。			

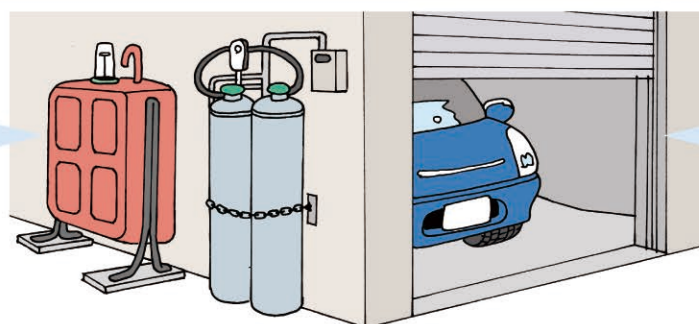
### ● 警報・注意報の種類

●強風注意報 ●暴風警報 ●暴風特別警報

## わが家の風水害対策

### ●家の周囲の片づけ

台風がくると、強風で物が飛散します。家の周りの鉢植えや物干し竿など飛散の危険が高いものは屋内に片づけましょう。灯油のホームタンクやプロパンガスのボンベの固定状況も再確認しましょう。



### ●半地下、地下駐車場の浸水対策

半地下や地下駐車は道路からの雨水が流入し、浸水することがあります。浸水の恐れがあるときは、地下室に入らないようにし、事前に止水板・土のうなどで浸水防止策をとりましょう。

## 竜巻への備え

### 竜巻とは？

発達した積乱雲から地面や水面に柱状に伸びた非常に速い速度で回転する空気の渦です。移動スピードが非常に速く、短時間で狭い範囲に集中して甚大な被害をもたらします。

### 竜巻注意情報が発表されたら

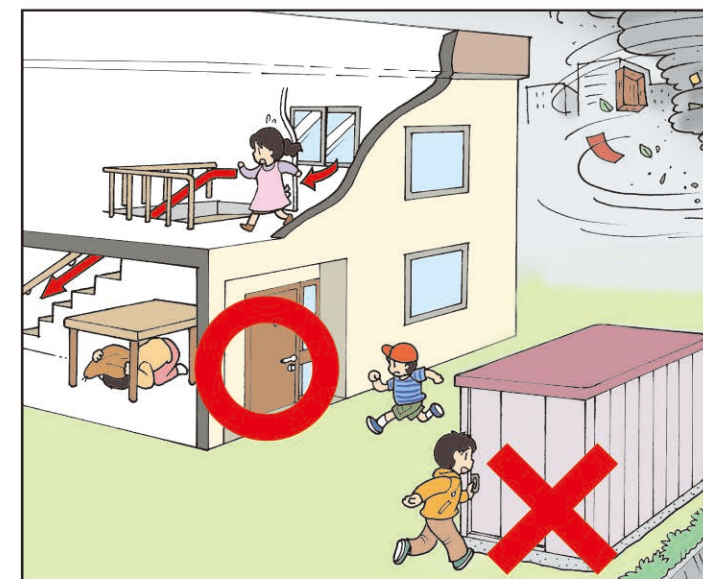
まず周囲の空の状況に注意を払ってください。さらに、次のような兆候が確認されたら、頑丈な建物に避難して、身の安全を図ってください。

- 1 空が急に真っ暗になる。
- 2 大粒の雨が降り出す。
- 3 雷が発生する。
- 4 積乱雲が近づく。

### 竜巻が間近に迫ったら

すぐに身を守るための行動をとってください。

- 1 屋内：窓やカーテンを閉めて、一階の窓のない部屋に移動し、机やテーブルの下に入るなど、頭を守ってください。
- 2 屋外：頑丈な建物の物陰に入って、身を小さくする。物置・車庫・プレハブの中や電柱・樹木は倒壊する恐れがあり、危険です。



### 竜巻注意情報

竜巻注意情報は、竜巻やダウンバースト※等による激しい突風に対して注意を呼びかける気象情報で、気象台から発表されます。

「竜巻注意情報」の発表から約1時間は注意してください。危険な気象状態が続く場合は、改めて情報が発表されます。

※積乱雲から吹き降ろす下降気流が地表に衝突して水平に強い風が吹く現象です。被害範囲は竜巻より広く、円形あるいは楕円形など面的に広がる特徴があります。

## 雪害への備え

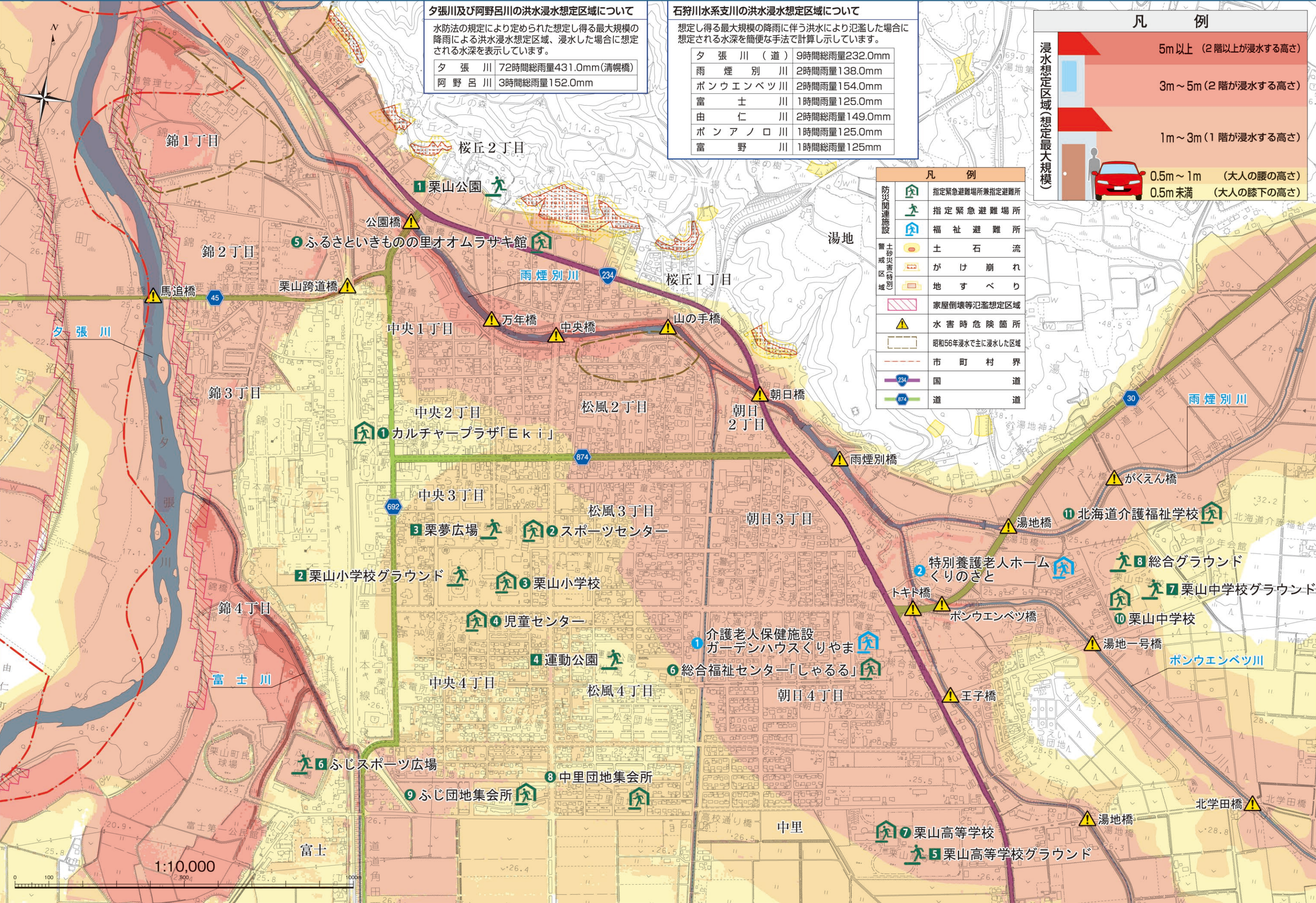
雪害は、豪雪地帯や雪崩の発生する恐れがある山間部に住む人達への注意と思われがちですが、実際には除雪中に起きる事故が最も多いのです。また、外出する時などには、気象情報などを十分に確認しましょう。

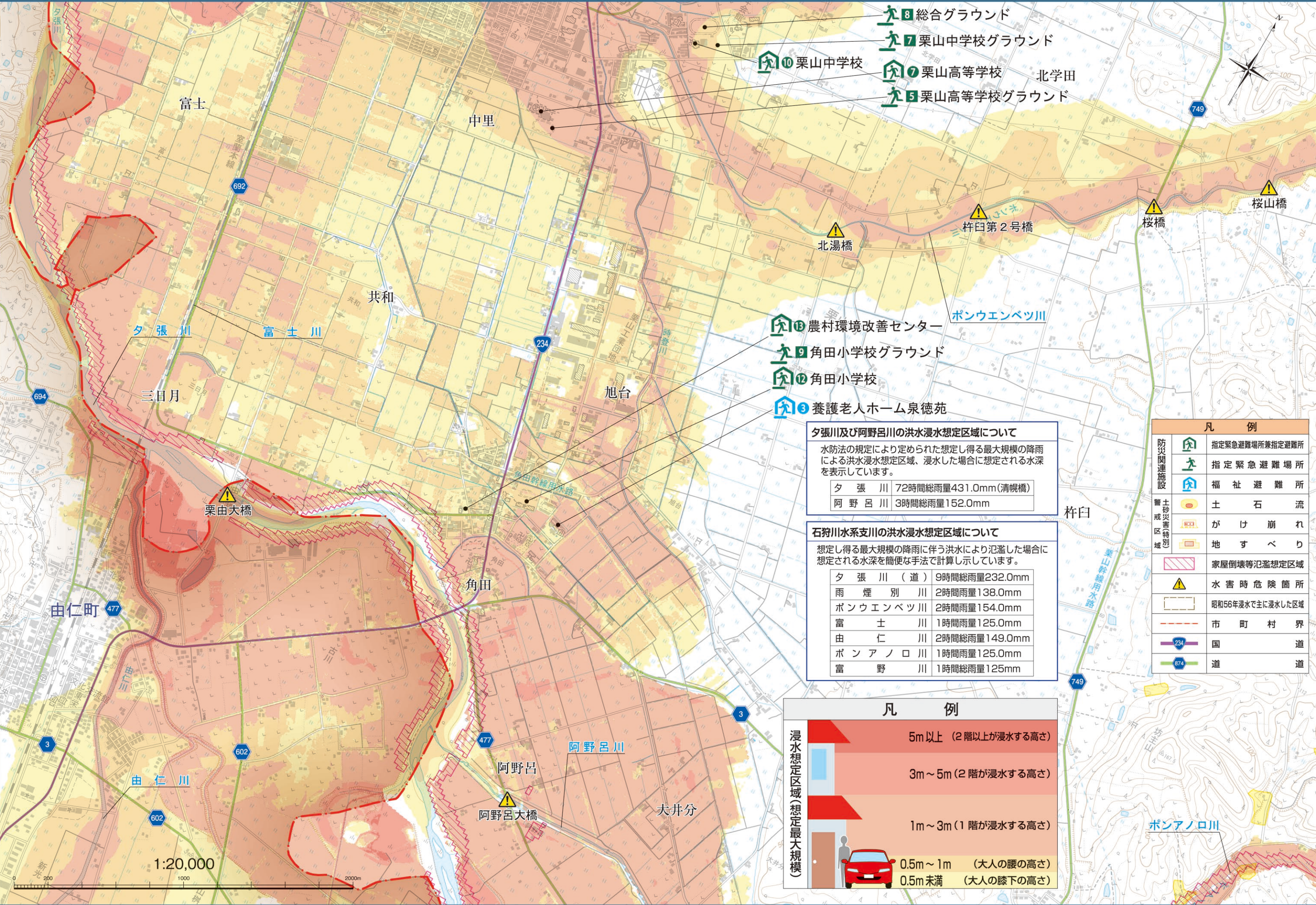
### 「除雪中の事故を防ぐための10か条」

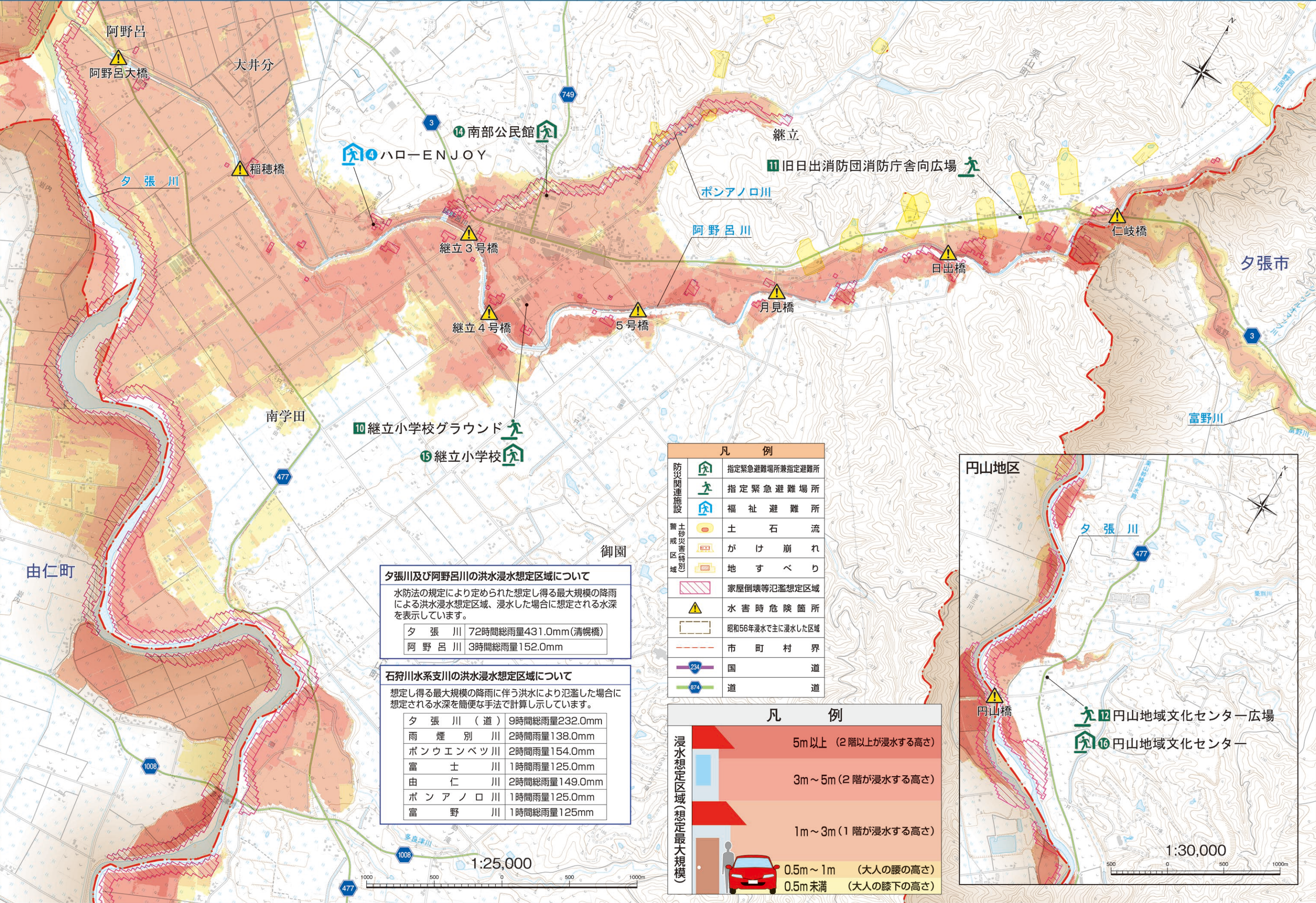
- 1 作業は、家族や隣近所にも声をかけて、2人以上で行いましょう。
- 2 低い屋根でも油断しないでください。
- 3 建物のまわりには、雪を残して雪下ろしをしてください。
- 4 作業開始直後と疲れた頃は特に慎重に作業するようにしてください。
- 5 晴れている日ほど要注意です。屋根の雪がゆるんでいます。
- 6 屋根の雪下ろしをする場合は、命綱とヘルメットを忘れずにつけてください。
- 7 屋根に昇る時の梯子は、必ず固定してください。
- 8 スコップ等の除雪道具は、点検をするようにしてください。
- 9 除雪機の雪づまりの手入れなどは、エンジンを切ってから作業するようにしてください。
- 10 携帯電話は、忘れずに携帯するようにしてください。



- 天気予報で「数年に1度の猛吹雪」「外出は控えて」などの言葉があれば暴風雪に警戒を。
- 暴風雪のときは外出しないことが最も安全です。普段から家の中で安全に過ごせる準備をしましょう。







## 地震発生時の行動

地震の揺れを感じたら、どんな場所でも「**あわてず、まず身を守る**」ことが大切です。

## 地震発生

身の安全を確保

## 緊急地震速報

- 震度3以上の揺れが予想される地域に対して発表されます。
- テレビ・ラジオ・携帯電話・スマートフォンなどから入手することができます。ただし、携帯電話・スマートフォンは震度4以上の強い揺れが起こると予想される地域に配信されます。
- 発表から揺れが来るまで数秒から数十秒しかないため、速やかに身の安全を確保することが重要です。

- 頭を保護し、机やテーブルの下へ
- あわてず素早く火の始末
- 非常脱出口の確保(部屋のドアを開ける等)



1～2分

## 揺れがおさまるのを待って

- 家族の安全確認
- 非常持出品を用意する
- 火元を確認する
- 靴をはく



3分

## 余震に注意

- 周辺住民への声かけ



5分

## 正しい情報を集める

- デマを信じない
- 正確な情報を収集



10～15分

## 落ち着いて速やかに避難

- 火災防止の為、ブレーカーをおとす
- 山崩れ、がけ崩れに注意
- 安全な避難経路の確認



半日～3日

## 避難後は助け合いの心で

- 地域で協力して応急救護の体制を
- 災害情報、被害情報の収集
- 飲料水、食料の確保



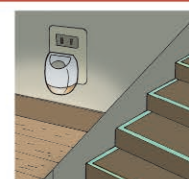
## 停電時の備え

## 備え① 安全に避難するためには

夜間の場合、出口がわからない、床の段差やガラスの破片が見えないなど、とても危険です。

**リビングや寝室などに懐中電灯や足元灯を備えましょう。**

懐中電灯と足元灯とを兼ね、停電や地震が起きた時に自動的に点灯するタイプが有効です。足元灯の設置が難しい階段などには、残光テープが効果的です。



## 備え② 災害情報を確保するためには

インターネットや携帯電話などを利用できないおそれがあり、情報を得ることが困難になります。

**ラジオや予備の電池を常備しておきましょう。**

停電時、屋内で救助を待つ場合や屋内での避難生活に備えて

家庭用医療機器等については必要な予備バッテリーを備え、停電時の電源の切り替え手順などを確認しておくことも必要です。



## 揺れの強さ

揺れの強さは震度で表されます。各震度の強さを知り、地震が起きたときの対処法を想定しましょう。

## 緊急地震速報(予報)

## 震度3

屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。



## 震度4

- ほとんどの人が驚く。
- 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。
- 座りの悪い置物が倒れることがある。



## 緊急地震速報(警報)

## 震度5弱

- 大半の人が恐怖を覚え物につかまりたいと感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちることがある。
- 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。



## 震度5強

- 物につかまらないう歩ることが難しい。
- 棚にある食器類や本で落ちるものが増える。
- 固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が崩れることがある。



## 緊急地震速報(特別警報)

## 震度6弱

- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。
- ドアが開かなくなることがある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。



耐震性が高い

耐震性が低い

## 震度6強

- はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。



耐震性が高い

耐震性が低い

## 震度7

- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに増える。
- 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート造りの建物では、倒れるものが増える。



耐震性が高い

耐震性が低い



## 地震に備える～わが家の安全対策～

ふだんからイメージして工夫することで、地震が起きた時に被害を少なくすることができます。家の中の家具やガラスなど、地震に対する安全性をチェックし、補強や移動を行っておきましょう。

**窓ガラスの飛散や高い所からの物の落下を防ぎましょう**

窓ガラスには飛散防止フィルムを貼るようにし、室内にスリッパや靴を用意しておきましょう。また、家具の上に物を置かないようにしましょう。



**寝室や人の出入りが多い部屋には  
大きな家具を置かないようにしましょう**

就寝中に地震に襲われると大きな家具が倒れて危険です。大きな家具は、寝室や人の出入りが多い部屋には置かないようにしましょう。



## 家具の転倒、落下防止対策をしましょう

背の高い家具は市販のL字金具や支え棒で固定しましょう。



**避難通路を確保しておきましょう**

安全に避難できるように、玄関や廊下などには家具や荷物は置かないようにしましょう。



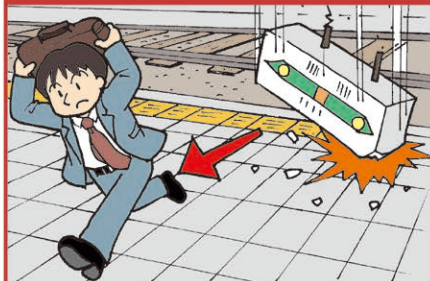
## 外出中に地震が起きたら

スーパーなどでは



- ・かばんなどで頭を保護し、ショーウィンドウや商品棚から離れましょう。
- ・階段や非常口に殺到しないで、店員の指示に従いましょう。

駅などでは



- ・落下物から頭を守りましょう。
- ・線路内には入らないようにしましょう。
- ・構内放送や係員の指示に従いましょう。

## 路上では



- ・窓ガラスや看板などの落下物から、頭を保護し、広場などに移動しましょう。
- ・ブロック塀や自販機などの倒れそうな物や垂れ下がった電線に近付かない。

乗物内では



- ・吊革や手すりにしっかりとつかまり、転倒しないように注意しましょう。
- ・電車、バス、列車は停車しますが、勝手に降車しないで係員の指示に従いましょう。

車を運転中では



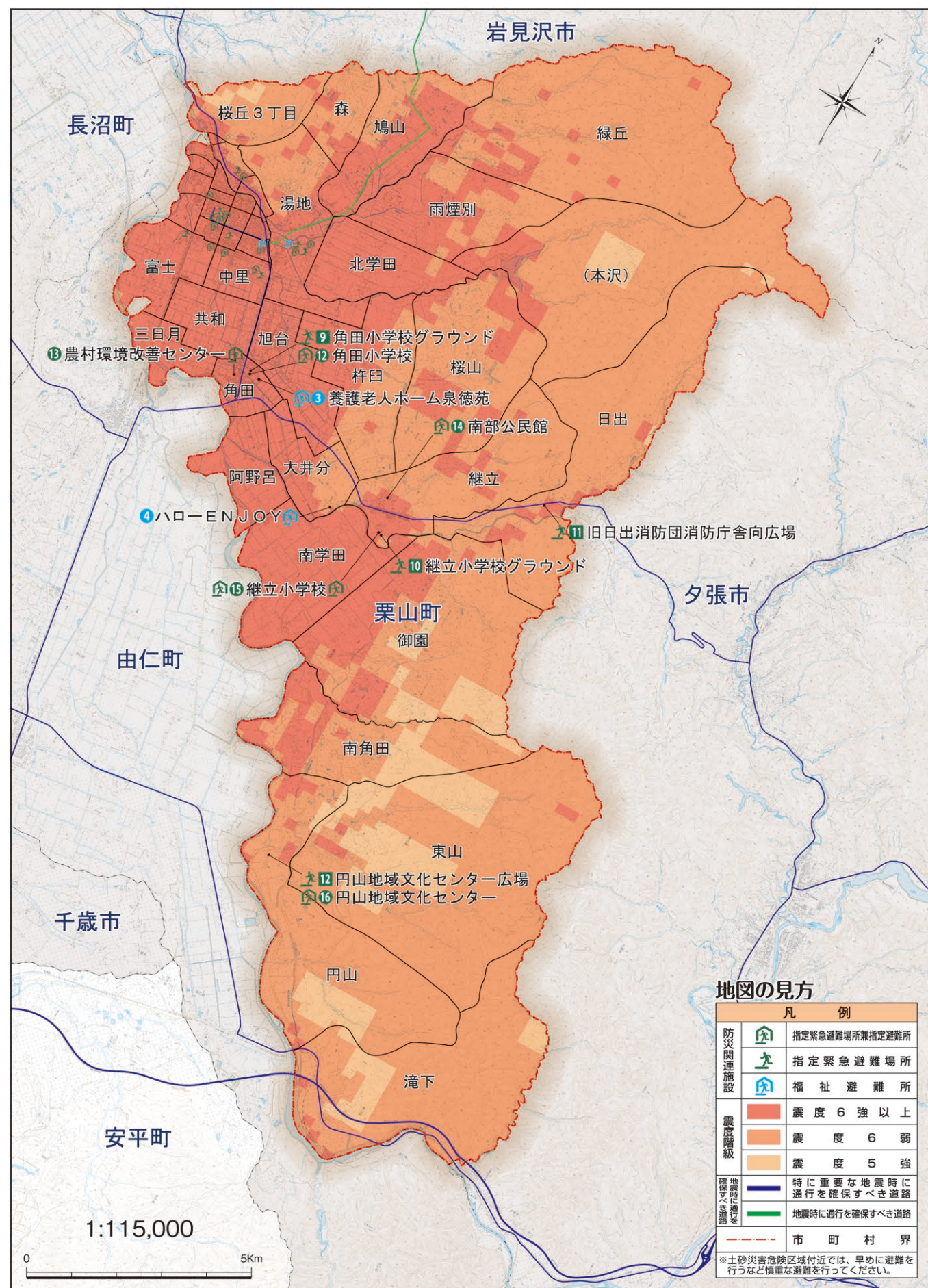
- ・道路左端に停車し、緊急車両を優先させるようにしましょう。
- ・ラジオで情報を収集し、車外に出る時はキーをつけたままにしておきましょう。

## 行楽地にいる時



- ・海岸では高台に避難し、津波情報をよく聞きましょう。
- ・崖地、傾斜地からは、すばやく離れて、崩壊の影響を受けないようにしましょう。

## 想定地震地図 石狩低地東縁断層帯主部による地震発生時の震度



出典：国立研究開発法人 防災科学技術研究所 想定地震地図 2023 年度版 ケース 1

土砂災害の警戒種別

土砂災害発生のおそれがある区域は、北海道により指定されており、その危険度に応じて「土砂災害特別警戒区域」と「土砂災害警戒区域」に分かれています。

土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）

土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域をいいます。

土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）

「土砂災害警戒区域」のうち、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域をいいます。

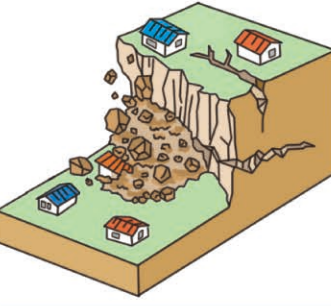
該当する凡例			
土砂災害警戒区域		土	石
土砂災害特別警戒区域		が	け
土砂災害警戒区域		崩	れ
土砂災害特別警戒区域		地	す
土砂災害警戒区域		べ	り
土砂災害特別警戒区域			

土砂災害の種類



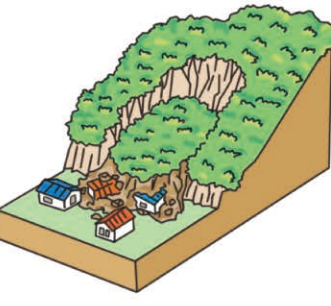
土石流

山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象のことをいいます。



がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）

地中にしみ込んだ水分により斜面が不安定になり、雨や地震などの影響によって急激に崩れ落ちることをいいます。

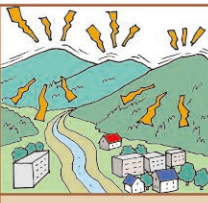


地すべり

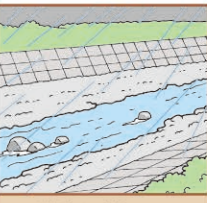
斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。

前ぶれ現象に注意

次のような現象を察知した場合は、土砂災害が直後に起こる可能性があります。直ちに周りの人と安全な場所へ避難すると共に、関係機関へ通報してください。



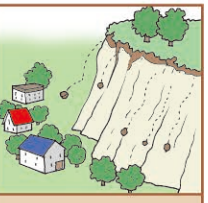
山鳴りがする



雨が降り続けているのに川の水位が下がる



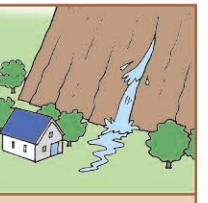
川の流が濁り流木が混ざり始める



小石がパラパラ落ちてくる



地面にひび割れができる



斜面から水がふき出す

安全に避難するために

避難経路の確認

土砂災害の危険がある場所、避難場所や避難経路を日ごろから確認しておきましょう。



土石流からの逃げ方

土石流は速度が速いため、流れを背にしていたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して直角に逃げるようにしましょう。



土砂災害（特別）警戒区域一覧

土砂災害（特別）警戒区域図（土砂災害ハザードマップ）は、空知総合振興局が地域にお住まいの方の土砂災害（土石流・がけ崩れなど）に対する意識の高揚を目的に「土砂災害による被害のおそれがある箇所」を示した図面です。

日頃から土砂災害への備えとして、お近くの土砂災害（特別）警戒区域や指定避難所などを確認していただき、いざという時には、早めの避難を心がけてください。

土砂災害（特別）警戒区域【がけ崩れ】	
図番号	箇所名
がけ-1	栗山桜丘2丁目1
がけ-2	栗山桜丘1丁目1
がけ-3	栗山桜丘2丁目2
がけ-4	栗山桜丘3丁目
がけ-5	栗山桜丘1丁目2
がけ-6	栗山桜丘1丁目3

土石災害（特別）警戒区域【土石流】					
図番号	箇所名	図番号	箇所名	図番号	箇所名
土-1	スキー場沢川（桜丘1）	土-13	継立2の沢川	土-25	草木川（滝下）
土-2	湯地3の沢川	土-14	日出1の沢川	土-26	桜丘1の沢川
土-3	緑丘の沢川	土-15	日出2の沢川	土-27	桜丘2の沢川
土-4	緑丘1の沢川	土-16	日出右4の沢川	土-28	桜丘3の沢川
土-5	桜山2の沢川	土-17	日出右5の沢川	土-29	桜丘4の沢川
土-6	ボンアノ口右1の沢川（継立）	土-18	日出3の沢川	土-30	桜丘5の沢川
土-7	坊主沢川（桜山）	土-19	阿野呂右1の沢川（日出）	土-31	桜丘6の沢川
土-8	継立地区の沢川	土-20	阿野呂右2の沢川（日出）	土-32	湯地1の沢川
土-9	継立地区1の沢川	土-21	地蔵の沢（日出）	土-33	湯地2の沢川
土-10	ボンアノ口左1の沢川（継立）	土-22	滝下1の沢川	土-34	湯地4の沢川
土-11	浄水場の沢川（継立）	土-23	神社の沢川（滝下）		
土-12	継立1の沢川	土-24	滝下川		

土砂災害ハザードマップ

【桜丘・湯地・雨煙別地区】



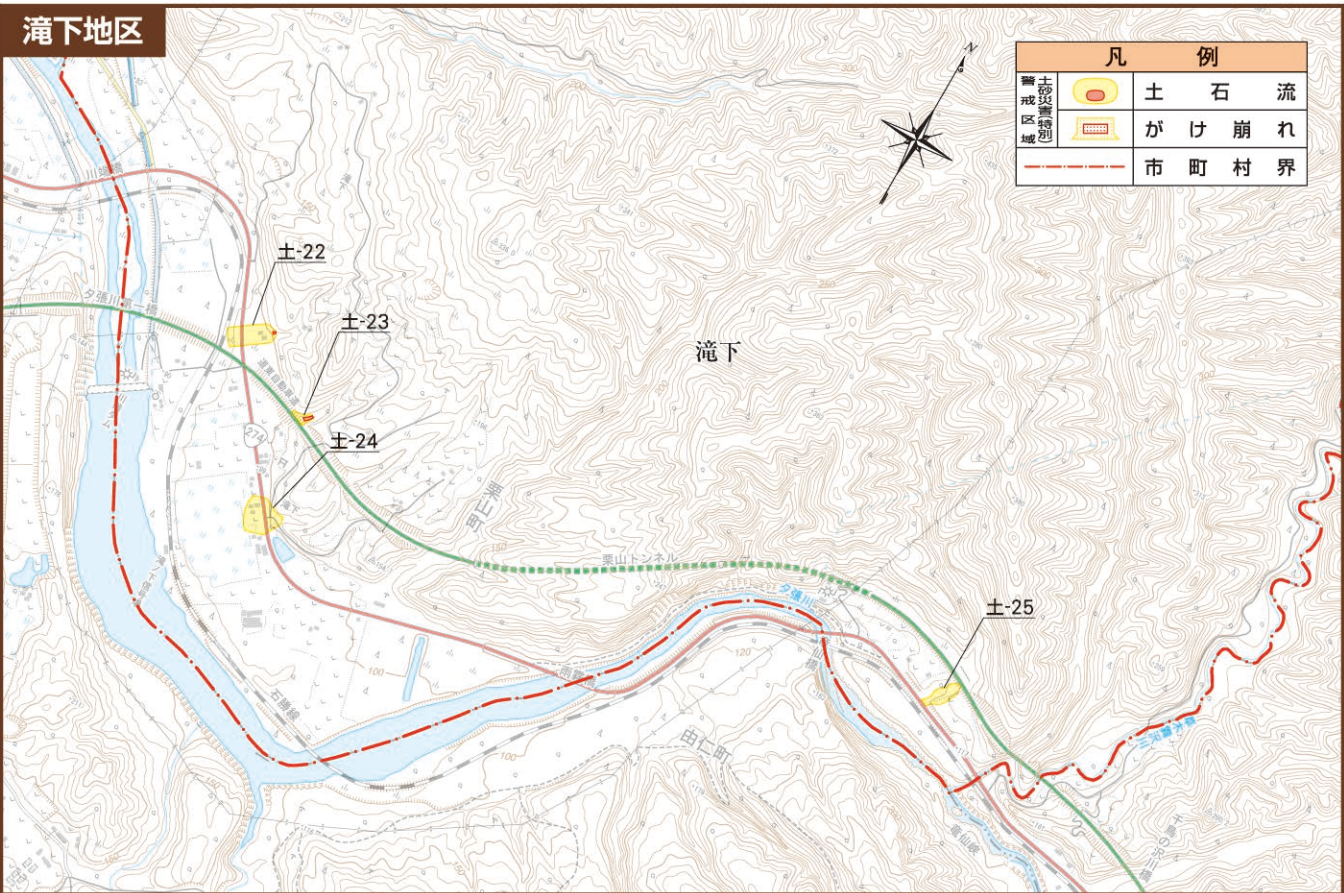
土砂災害ハザードマップ

【桜山・継立・日出地区】 【滝下地区】

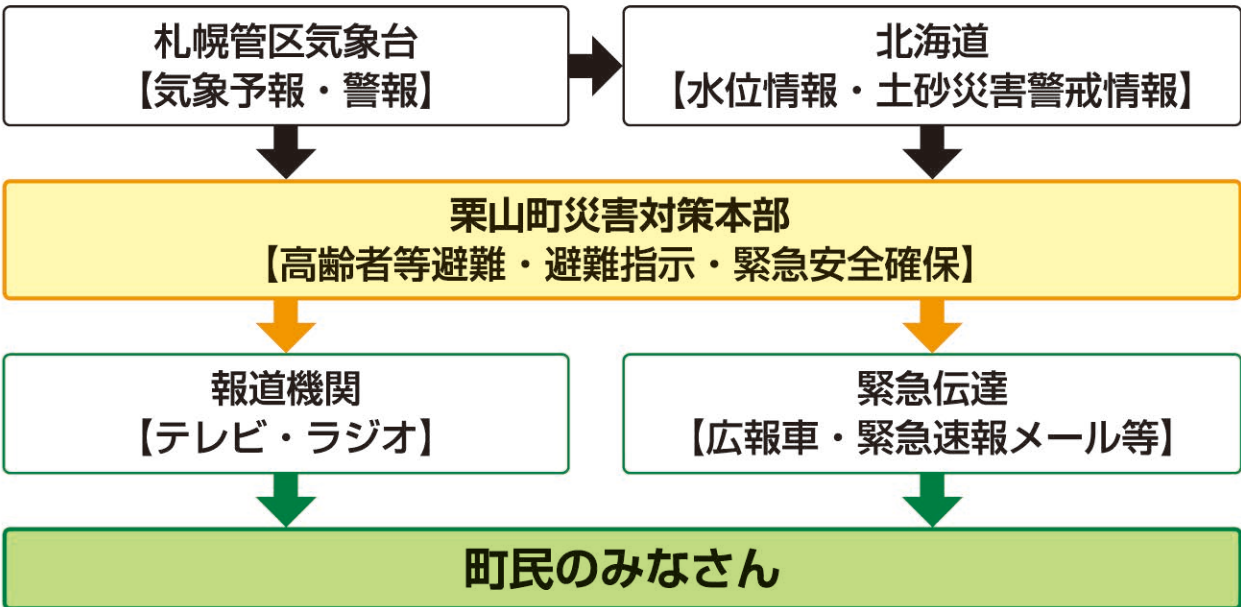
桜山・継立・日出地区



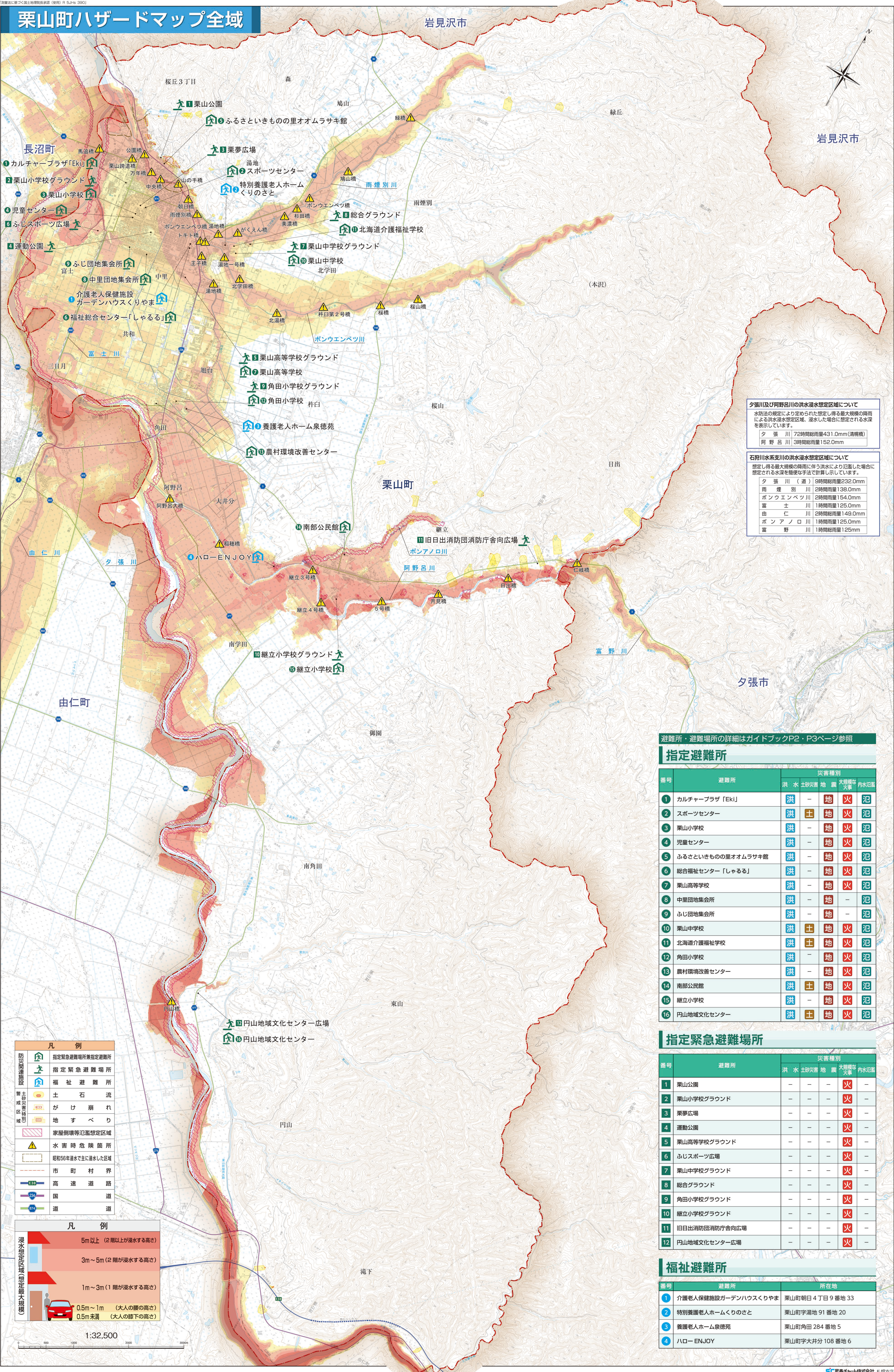
滝下地区



災害情報の伝達方法



栗山町ハザードマップ全域



夕張川及び阿野呂川の洪水浸水想定区域について

水防法の規定により定められた想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示しています。

夕張川	72時間総雨量431.0mm(清機橋)
阿野呂川	3時間総雨量152.0mm

石狩川水系支川の洪水浸水想定区域について

想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により氾濫した場合に想定される水深を簡便な手法で計算し示しています。

夕張川(道)	9時間総雨量232.0mm
雨煙別川	2時間総雨量138.0mm
ボンウエンベツ川	2時間総雨量154.0mm
富士川	1時間総雨量125.0mm
由仁川	2時間総雨量149.0mm
ボンアノロ川	1時間総雨量125.0mm
富野川	1時間総雨量125mm

避難所・避難場所の詳細はガイドブックP2・P3ページ参照

指定避難所

番号	避難所	災害種別				
		洪水	土砂災害	地震	大規模な火事	内水氾濫
1	カルチャープラザ「EKi」	洪	-	地	火	氾
2	スポーツセンター	洪	土	地	火	氾
3	栗山小学校	洪	-	地	火	氾
4	児童センター	洪	-	地	火	氾
5	ふるさといきものの里オオムラサキ館	洪	-	地	火	氾
6	総合福祉センター「しゃるる」	洪	-	地	火	氾
7	栗山高等学校	洪	-	地	火	氾
8	中里団地集会所	洪	-	地	-	氾
9	ふじ団地集会所	洪	-	地	-	氾
10	栗山中学校	洪	土	地	火	氾
11	北海道介護福祉学校	洪	土	地	火	氾
12	角田小学校	洪	-	地	火	氾
13	農村環境改善センター	洪	-	地	火	氾
14	南部公民館	洪	土	地	火	氾
15	継立小学校	洪	-	地	火	氾
16	円山地域文化センター	洪	土	地	火	氾

指定緊急避難場所

番号	避難所	災害種別				
		洪水	土砂災害	地震	大規模な火事	内水氾濫
1	栗山公園	-	-	-	火	-
2	栗山小学校グラウンド	-	-	-	火	-
3	栗夢広場	-	-	-	火	-
4	運動公園	-	-	-	火	-
5	栗山高等学校グラウンド	-	-	-	火	-
6	ふじスポーツ広場	-	-	-	火	-
7	栗山中学校グラウンド	-	-	-	火	-
8	総合グラウンド	-	-	-	火	-
9	角田小学校グラウンド	-	-	-	火	-
10	継立小学校グラウンド	-	-	-	火	-
11	旧日出消防団消防庁倉向広場	-	-	-	火	-
12	円山地域文化センター広場	-	-	-	火	-

福祉避難所

番号	避難所	所在地
1	介護老人保健施設ガーデンハウスくりやま	栗山町朝日4丁目9番地33
2	特別養護老人ホームくりのさと	栗山町字湯地91番地20
3	養護老人ホーム泉徳苑	栗山町角田284番地5
4	ハロー-ENJOY	栗山町字大井分108番地6

凡 例

指定緊急避難場所兼指定避難所	指定緊急避難場所	福祉避難所	土砂災害危険区域	家が倒壊等氾濫想定区域	水害時危険箇所	昭和56年浸水で主に浸水した区域	市町村界	高速道路	国道	道
----------------	----------	-------	----------	-------------	---------	------------------	------	------	----	---

凡 例

浸水想定区域(想定最大規模)	5m以上(2階以上が浸水する高さ)	3m~5m(2階が浸水する高さ)	1m~3m(1階が浸水する高さ)	0.5m~1m(大人の腰の高さ)	0.5m未満(大人の膝下の高さ)
----------------	-------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

# マイ・タイムライン(避難行動計画)

事前に自宅の危険を確認し、避難場所と安全に避難できる経路を家族で話し合い「マイ・タイムライン」を記入しましょう。

## Step1

ハザードマップを見て、チェック ☒ をして下さい。当てはまらない場合は空欄にします。

## Step2

ハザードマップを見て、「洪水」「地震」「土砂災害」それぞれに安全な避難先を記入して下さい。自宅が浸水想定区域と土砂災害警戒区域に入っていない、安全が確保できる場合は、在宅避難が可能です。

## Step3

確認した項目にチェック ☒ をして下さい。

避難する際に支援が必要な方は、事前に家族や近隣の方に相談し、協力を求めて下さい。



避難するタイミングの警戒レベルにチェック ☒ をして下さい。

## 作成シート

### Step1 ハザードマップで身近な「災害の危険」を確認

あなたの住んでいる地域は？	住んでいる場所の浸水深は？
<input type="checkbox"/> 浸水想定区域 <input type="checkbox"/> 土砂災害警戒区域	川    が氾濫した場合のわが家の浸水予測は    m

### Step2 避難先の確認

災害の種類	避難先 (避難所、親戚宅など)	避難先までの移動手段・時間			
洪水		徒歩	分	車	分
地震		徒歩	分	車	分
土砂災害		徒歩	分	車	分

### Step3 避難行動の確認

警戒レベル	防災気象情報	私(と家族)の取るべき行動
警戒レベル1	【土砂災害】早期注意情報	<input type="checkbox"/> テレビやラジオで気象情報を確認する <input type="checkbox"/> 避難先、移動手段、移動時間を再確認する <input type="checkbox"/> 避難するときに持っていくものを確認する(P.5 参照) <input type="checkbox"/> 避難しやすい服装に着替える
警戒レベル2	【洪水】氾濫注意情報 【土砂災害】大雨注意報 / 洪水注意情報	<input type="checkbox"/> 避難する際、家族に支援が必要な人はいるか <input type="checkbox"/> 避難するときに支援してくれる人の名前と連絡先を記入する (名前:    連絡先:    )
警戒レベル3	【洪水】氾濫警戒情報 【土砂災害】大雨警報 / 洪水警報	<input type="checkbox"/> 高齢者など避難に時間のかかる人は避難開始 <input type="checkbox"/> どこに避難するか、家族や親戚に伝える (連絡する家族や親戚の電話番号:    )
警戒レベル4	【洪水】氾濫危険情報 【土砂災害】土砂災害警戒情報	<input type="checkbox"/> 全員避難開始 <input type="checkbox"/> 避難するときに声をかける人が近所にいる (名前:    連絡先:    )
警戒レベル5	【洪水】氾濫発生情報 【土砂災害】大雨特別警報	<input checked="" type="checkbox"/> 命を守る最善の行動をとる

わが家の避難するタイミングは

☐ 警戒レベル 3

☐ 警戒レベル 4